

| | | | |
|---------|---|-------|-----|
| | | 科目コード | 222 |
| 科目名 | 看護教育学演習 (Seminar on Nursing Education) | 選択区分 | 選択 |
| 単位数(時間) | 2単位(60時間) | 履修時期 | 1通 |
| 担当者 | 野本 百合子・岡田 ルリ子・徳永 なみじ | | |
| 授業概要 | 看護教育学特論Ⅰ・Ⅱ、あるいはケア技術開発特論の学習内容を基盤に、看護専門職への看護基礎教育・継続教育・看護技術教育に関わる現象について、焦点を絞ってさらに追究する。同時に、これらの関連文献のクリティークを通じて、多職種が協働する実践現場における課題解決に適切な研究手法を検討する。 | | |
| 授業目標 | 1. 看護教育学の理念を説明する。 2. 看護教育学の理念を反映した教育実践のあり方を述べる。 3. 課題分析と文献講読を通して、看護教育学の研究課題を述べる。 | | |

授業内容とスケジュール

| 回 | 項目 | 内 容 | 担当者 |
|---------------|------------------------|---|-------------------------|
| 1 | ガイダンス | 履修方法の説明・個別の授業計画立案 | 野本百合子 岡田ルリ子 徳永なみじ |
| 2 | 看護教育学の理解 | 看護教育学の理念と研究成果の理解 | |
| 3～10 | 看護学教育における課題の分析 | 看護学教育における課題の分析 看護学教育の展開に必要な知識の特定 | |
| 11 | 中間まとめ(1) | 看護学教育と看護教育学の背景 | |
| 12～20 | 看護教育学及び看護学教育への理解深化 | 看護学教育の関連文献講読とクリティーク ー自己課題の関連文献講読と発表・討議 | |
| 21 | 中間まとめ(2) | 文献クリティーク内容の整理 | |
| 22～29 | 看護教育学の知識に基づく看護学教育の課題解決 | 看護教育学の研究課題と研究方法論 看護学教育における課題の焦点化 | |
| 30 | まとめ | 看護教育学の知識を用いた看護学教育の課題と改善のための研究方法論の整理 | |
| 成績評価方法 | | 課題レポート(60%)、プレゼンテーションの内容(40%)により評価する。 | |
| 必携あるいは参考図書・文献 | | 必携 ①杉森みどり・舟島なをみ:看護教育学 第5版増補版、医学書院 ②舟島なをみ:看護教育学研究ー発見・創造・証明の過程、医学書院 ④アイモジン M. キング 杉森みどり訳:キング看護理論、医学書院 その他、随時、紹介 参考図書 ①舟島なをみ:看護のための人間発達学 第4版、医学書院 ②マリリン H. オーマン他 舟島なをみ他訳:看護学教育における講義・演習・実習の評価、医学書院 ③舟島なをみ:質的研究への挑戦 第2版、医学書院 ④ドナ・ディアー 小島 通代訳:看護研究ーケアの場で行なうための方法論、日本看護協会出版会 | |
| 備 考 | | 看護教育学特論Ⅰ・Ⅱの履修を前提とする。また、看護技術教育を修士論文の研究課題とする場合は、ケア技術開発特論の履修を前提とする。 | |